

令和8年6月1日

都道府県教育委員会殿
市区町村教育委員会殿
国・公・私立小学校長殿
国・公・私立中学校長殿
国・公・私立高等学校長殿
国・公・私立中等教育学校長殿
国・公・私立義務教育学校長殿

全国歴史教育研究協議会会長 高野 修一
(東京都立日野台高等学校長)
第67回研究大会実行委員長 久我 高行
(前千葉県立市原緑高等学校長)

全国歴史教育研究協議会 第67回研究大会（千葉大会）のご案内

日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では、「令和の日本型歴史教育の現在地」を大会テーマとして、第67回研究大会を開催することとなりました。なお、今年度は対面形式のみでの開催になります。つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

- 1 期 日 令和8（2026）年7月30日（木）～8月1日（土）（1日（土）は、史跡見学です。）
- 2 会 場 千葉工業大学津田沼キャンパス2号館、6号館
千葉県習志野市津田沼2丁目17-1
<最寄駅>
JR 津田沼駅から徒歩約5分
※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。
※史跡見学は会場が異なります。詳細は、「Ⅴ 史跡見学」をご確認ください。
- 3 主 催 全国歴史教育研究協議会
千葉県高等学校教育研究会歴史部会
- 4 後 援 千葉県教育委員会
- 5 形 態 対面形式による開催。大会終了後、8月7日（金）～9月30日（水）までアーカイブにて視聴可能（予定）。

I 大会日程

【日程】	9:30	10:00	11:00	13:00	17:00
7月30日(木)	受付	総会	昼食	第2～第5分科会	

分科会終了後、17:30より千葉工大の別会場にて情報交換会を予定しております

	9:00	9:30	12:00	13:30	15:00	15:30	16:00
7月31日(金)	受付	第1分科会(シンポジウム)	昼食	記念講演	閉会集会	史跡巡検説明	

	8:45	9:00	16:20
8月1日(土) ※希望者のみ	受付 @JR津田沼駅前	史跡巡検 「佐倉・成田方面へ」	

8:45～ 史跡巡検受付

16:20頃 京成佐倉駅、16:30頃 JR佐倉駅にて
解散(予定)となります。



II 総会(7月30日(木) 10時00分～11時00分)

III 記念講演(7月31日(金) 13時30分～15時00分)

渡辺 尚志 (一橋大学名誉教授・松戸市立博物館館長) テーマ「治水からみた江戸時代—千葉県の事例から—」

IV 分科会

第1分科会(7月31日(金) 9時30分～12時00分 シンポジウム)

テーマ「小学校・中学校・高校の歴史教育を繋いで、子どもの歴史認識をどのように深めるのか」

パネリスト

戸田 善治 (千葉大学教育学部教授)

佐藤 克彦 (千葉県立津田沼高等学校教諭)

有川 美保子 (佐倉市立上志津中学校教諭)

板倉 正哉 (福島県相馬市立大野小学校教頭)

コーディネーター

渡辺 哲郎 (東葉高等学校教諭)

第2分科会～第5分科会（7月30日（木）13時00分～17時00分）

第2分科会（歴史総合）「授業の軸足をどこに置くか」

石川 航平（千葉県立東葛飾高等学校教諭）

「定時制における歴史総合—どこまでできて、何ができていないか—」

田巻 慶（芝浦工業大学柏高等学校教諭）

「アメリカ大衆消費社会から考える現代的な諸課題—自己の生き方から外国人労働問題まで—」

加藤 将（東京学芸大学附属高等学校教諭）

「概念（キーワード）づくりを通じた歴史総合」

第3分科会（日本史探究）「子どもの学びに寄り添い、深い学びを導く歴史授業をどう実現するか」

佐藤 崇（柏市立柏高等学校教諭）

「手立ては「個別最適」で、「深い学び」をめざした「古代」の単元実践」

岩本 和恵（千葉県立千葉高等学校教諭）

「史料に問いかける歴史学習—『風姿花伝』を用いた探究活動の試み—」

四十栄 貞憲（千葉県立姉崎高等学校教諭）

「生徒の「つぶやき」を起点とした歴史認識の形成—関東大震災における朝鮮人虐殺の授業実践—」

第4分科会（世界史探究）「世界史の授業において教師は生徒の学習文脈をどのように授業に活かすか」

武井 寛太（埼玉県立与野高等学校教諭）

「指導と評価の一体化による単元構成の再設計—世界史探究 近世アジアを事例とした『現代につなぐ歴史授業デザイン』—」

長谷川 真（千葉県立茂原樟陽高等学校教諭）

「生徒の問いに表出する『イエズス会の日本布教』の学習文脈と歴史認識」

加茂 桂（千葉県立成田国際高等学校教諭）

「文化史レポート学習による『知る』機会の確保—東洋史を・クラスメイトを—」

第5分科会「社会に開かれた歴史教育」

小田 真裕（船橋市郷土資料館）

「高校生は地域博物館で何ができるか」

石川 陽一（千葉県立袖ヶ浦高等学校教諭）

「郷土愛をはぐくむ授業実践から高校生の地域参画を目指す取り組み」

渡邊 政治（千葉県立千葉西高等学校教諭）

「千葉県高等学校教育研究会歴史部会主催高等学校生徒歴史研究発表大会の取り組み」

千葉県立木更津高等学校の生徒（令和8年度全国高等学校社会科学・郷土研究発表大会千葉県代表）による発表

「釜屋治左衛門と吾妻村の道標—木更津に滞在した江戸の豪商と艾文化—」

V 史跡見学（9時00分～16時20分 参加費6,000円）

史跡見学：テーマ「近世から近代への下総台地」
8:45～9:00 受付（@JR津田沼駅前）
→10:00 空と大地の歴史館（見学）→10:50 三里塚記念公園（資料館、皇太子用防空壕見学）
→12:00 末廣農場（昼食※1+岩崎別邸見学）→14:00 国立歴史民俗博物館（見学※2）
→16:20 頃 京成佐倉駅、16:30 頃 JR佐倉駅
※1 昼食はこちらで準備させていただきます。 ※2 大串潤児教授による解説あり

VI 大会参加申し込み要領

1 大会費用 一般 5,000円
学生 2,000円

2 お弁当の用意はありません。大学内もしくは駅周辺の飲食店をご利用ください。

3 史跡見学費 6,000円 (希望者のみ 一般・学生共通) 定員40名

4 申し込み方法など

(1) 全国歴史教育研究協議会のHPから申し込みWEBサイト (Peatix) にアクセスしていただくか、以下の申し込みWEBサイトに直接アクセスして必要な手続きを行ってください。

- ・大会申し込みWEBサイト <https://zenrekiken67chiba-123.peatix.com/>
- ・発表資料に関する情報は、申し込み完了後、申し込みWEBサイト (Peatix) 上でご確認ください。
- ・申し込みに関する問い合わせは、下記5までお願いいたします。



(2) 大会当日の資料は電子資料となります。事前にデータをダウンロードの上、ノートパソコン、タブレット等をご持参いただくか、プリントアウトをお願いいたします。

(3) 払い込まれた大会費用は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了承ください。
アーカイブのみの参加の場合についても、参加料 (5,000円) の支払いをお願いします。

(4) 電話でのお申し込みには応じかねますので、ご遠慮ください。

(5) 準備の都合上、参加申し込みの締め切りは7月17日 (金) とさせていただきます。

(6) 大会に参加できない方は、年会費 (2,000円) の納入にご協力ください。年会費を納入された方には『全歴研研究紀要』(PDF) を送付いたします。なお、今年度より『全歴研研究紀要』はPDFによる発行を行っており、従来通りの冊子の研究紀要をお求めの際は、冊子製本代と郵送費を別途ご負担いただくこととなります。下記6の問い合わせ先へご連絡の上、下記口座へ納入してください。

三菱UFJ銀行 浜田山出張所 0012570

全国歴史教育研究協議会 代表 高野修一

5 事務局

全歴研第67回研究大会 (千葉大会) 事務局

〒286-0036 千葉県成田市加良部3-16

千葉県立成田国際高等学校 教諭 濱田 竜亘

TEL: 0476-27-2610 FAX: 0476-26-7154 MAIL: t.hmd13@chiba-c.ed.jp

6 その他に関する問い合わせ先

全歴研事務局

〒181-0004 東京都武蔵野市境4-13-28

東京都立武蔵高等学校附属中学校 主任教諭 丸山 優介

TEL: 0422-51-4554 FAX: 0422-51-3966 MAIL: Yuusuke_Maruyama@education.metro.tokyo.jp